

質問コーナー

当院ホームページに寄せられたメールでのお問い合わせの中から、よくある質問にお答えしていくコーナーです。



Q：妊娠33週なのですが、昔骨折して手術をした右肘が引っかかる感じで痛みもあるのですが診察していただけるのでしょうか？
出産後の方がいいのでしょうか？

A：痛みの具合はいかがでしょうか。症状が強いようでしたら診察で拝見させていただければと思います。正確なことはやはりレントゲンをお撮りすることがベターと思われましますし、33週でしたら胎児にも影響はありません。
しかし症状が強くなければ、出産後までお待ちいただくのが良いかもしれません。レントゲン撮影は、授乳にも影響はありません。



Q：子どもは中学3年です。小学校3年から野球を初め中2からはピッチャーとなりました。
夏休み前に引退し昨日、選抜チームで投げさせていただきましたが、その前後で右肘内側に痛みを感じ、いまだに痛いようです。（現役中も痛いことがあった）高校でも野球を続けたいと考えているので、親としては、どのような形でサポートしていけばよいのか調べています。
先生のクリニックでは、どのような治療やケアが受けられるのか教えてください。親としては今の状態の把握、痛みの原因、痛みの緩和、今後どのように自分の腕や身体と付き合っていけばよいか、改善と予防のような事柄を望み今後も好きな野球を続けられるようにしていきたいと考えます。
どうぞ、よろしくお願いいたします。

A：典型的な野球肘ですね。しかし、引退し練習量が減ったところでまた投げたのが原因のようですから、まず休ませてください。
そして、筋力の低下があったかと思うので適切なトレーニングが必要だと思います。受診いただければ、ストレッチの方法や筋力トレーニングの方法をご指導します。今後も野球を続けていくということなので、この機会に正しい投げ方や、怪我の対処方法を身につけることは大切だと思いますので、ご教示いたします。
いずれも健康保険内での診療となります。お気軽にご来院ください。